

第 51 回中国四国学生選手権水泳競技大会
兼 第 50 回中国四国国公立大学選手権水泳競技大会 要項

<大会コード 5120404 >

本大会は、公益財団法人日本水泳連盟のガイドラインに基づき実施する。本要項をはじめ、主催者からの注意事項を確認、理解した上で申込を行うこと。

1. 主催 公益財団法人日本水泳連盟学生委員会中国四国支部
2. 共催 一般財団法人山口県水泳連盟
3. 期日 2020年9月6日(日)
開場 8時00分、競技開始 10時00分 ※時間についてはエントリー締切後に最終決定する。
4. 場所 山口きらら博記念公園水泳プール (50m×10レーン 公認)
山口市阿知須 509番50
5. 競技方法
 - (1) 男女別学校対抗戦とする。
 - (2) 競技はすべてタイムレースとする。ただし、男子 1500m自由形・女子 800m自由形は以下の制限タイムを設け、その時間を経過した時点で退水させる。
男子 1500m自由形は 1400mターン時に 22分00秒とする。
女子 800m自由形は 700mターン時に 11分30秒とする。
 - (3) その他、日本水泳連盟競技規則による。
6. 申込規定
 - (1) 申込資格 (公財) 日本水泳連盟学生委員会中国四国支部 加盟校登録選手
ただし、大会参加に関する同意書を提出できる団体およびその団体に所属する選手に限る。
 - (2) 申込制限 1校1種目3名以内 1人2種目以内(リレー競技は除く)
※リレー競技は1校1種目につき1チーム以内(チーム編成は同一大学の選手に限る)
※オープンレースは実施しない。
 - (3) 申込場所 〒731-3195 広島市安佐南区大塚東1-1-1
広島修道大学学生センター 友定麻紀宛 TEL 082-830-1117
 - (4) **申込締切日 2020年8月14日(金) 必着**
 - (5) 申込方法 エントリーは、Web-SWMSYSを利用して行う。

Webにてエントリーを入力の上、以下の書類を添えて締切日までに申し込むこと。

★入力した内容がそのままエントリーとなり、申込後の変更、追加はできない。

★提出書類とWeb入力内容に相違があった場合は、Webを優先する。

★リレーのみに出場する選手も必ずWebでエントリー登録すること。

* 個人種目(正式)に出場する選手は、「リレーのみ」へのチェックは不要。

* 個人種目(正式)に出場しない選手は、大会コード「5120404」のエントリーで「リレーのみ」にチェックを入れていなければリレーに出場できないので特に注意し、出場可能性がある選手は全員登録しておくこと。

【メール提出物】

- ① プール提出用施設利用者名簿
- ② Web スミス エントリーダウンロードデータ一式

【郵送提出物】

- ①参加団体同意書
- ②参加同意書（選手・マネージャー等全員）

【大会当日提出物】

- ①健康チェック表
- ②行動歴記録（一人ずつ封筒に入れて厳封し、封筒の表面に大学名・氏名を記入すること）

(6) 参加料 個人：1人1種目につき 1,500円 リレー：1種目につき 3,000円
エントリー料の振込については申込をしたチームに別途連絡する。

7. 競技種目

| | 男子 | | | | | 女子 | | | | |
|---------|-----|-----|-----|-------|-------|-----|-----|------|-------|-----|
| 自由形 | 50m | 100 | 200 | 400 | 1500 | 50m | 100 | 200 | 400 | 800 |
| 平泳ぎ | | 100 | 200 | | | | 100 | 200 | | |
| バタフライ | | 100 | 200 | | | | 100 | 200 | | |
| 背泳ぎ | | 100 | 200 | | | | 100 | 200 | | |
| 個人メドレー | | | 200 | 400 | | | | 200 | 400 | |
| フリーリレー | | | | 4×100 | 4×200 | | | 4×50 | 4×100 | |
| メドレーリレー | | | | 4×100 | | | | | 4×100 | |

8. 選手権校決定

(1) 入賞者と得点

入賞は8位までとし、種目ごとに、1位9点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。（リレーの得点は2倍とする。）

同着があった場合の得点は、当該順位の得点を合計し、2で割った得点を与える。

例：2位が2名いた場合、 $(7+6) \div 2 = 6.5$ 点

(2) 学生選手権校の決定

総合得点の多い大学を選手権校とする。

(3) 国公立大学選手権校の決定

国公立大学選手権の上位者より順位を決定する。

(4) 総合得点が同点の場合、次の順序に従い決定する。

- ① リレーによる得点の多い学校
- ② 入賞者の多い学校
- ③ ①②とも同数の場合、同位とする。

9. 表彰 ※表彰式は行わない。

- (1) 学生選手権の部 優秀な成績をおさめた個人3位まで、団体8位までを賞状を授与する。
- (2) 国公立大学選手権の部 優秀な成績をおさめた個人3位まで、団体8位までを賞状を授与する。

10. 競技順序

| 競技開始 10時00分(予定) | | | | | | | | | | |
|-----------------|----|--------|--------|-------|--|---------|----|--------|---------|-------|
| 1 | 女子 | 4×50m | フリーリレー | タイム決勝 | | 17 | 女子 | 4×100m | メドレーリレー | タイム決勝 |
| 2 | 男子 | 4×100m | フリーリレー | タイム決勝 | | 18 | 男子 | 4×100m | メドレーリレー | タイム決勝 |
| 3 | 女子 | 800m | 自由形 | タイム決勝 | | 19 | 女子 | 400m | 自由形 | タイム決勝 |
| 4 | 男子 | 1500m | 自由形 | タイム決勝 | | 20 | 男子 | 400m | 自由形 | タイム決勝 |
| 5 | 女子 | 50m | 自由形 | タイム決勝 | | 21 | 女子 | 200m | 個人メドレー | タイム決勝 |
| 6 | 男子 | 50m | 自由形 | タイム決勝 | | 22 | 男子 | 200m | 個人メドレー | タイム決勝 |
| 7 | 女子 | 400m | 個人メドレー | タイム決勝 | | 23 | 女子 | 100m | バタフライ | タイム決勝 |
| 8 | 男子 | 400m | 個人メドレー | タイム決勝 | | 24 | 男子 | 100m | バタフライ | タイム決勝 |
| 9 | 女子 | 200m | バタフライ | タイム決勝 | | 25 | 女子 | 100m | 自由形 | タイム決勝 |
| 10 | 男子 | 200m | バタフライ | タイム決勝 | | 26 | 男子 | 100m | 自由形 | タイム決勝 |
| 11 | 女子 | 200m | 自由形 | タイム決勝 | | 27 | 女子 | 100m | 背泳ぎ | タイム決勝 |
| 12 | 男子 | 200m | 自由形 | タイム決勝 | | 28 | 男子 | 100m | 背泳ぎ | タイム決勝 |
| 13 | 女子 | 200m | 背泳ぎ | タイム決勝 | | 29 | 女子 | 100m | 平泳ぎ | タイム決勝 |
| 14 | 男子 | 200m | 背泳ぎ | タイム決勝 | | 30 | 男子 | 100m | 平泳ぎ | タイム決勝 |
| 15 | 女子 | 200m | 平泳ぎ | タイム決勝 | | ◆ 小休憩 ◆ | | | | |
| 16 | 男子 | 200m | 平泳ぎ | タイム決勝 | | 31 | 女子 | 4×100m | フリーリレー | タイム決勝 |
| ◆ 小休憩 ◆ | | | | | | 32 | 男子 | 4×200m | フリーリレー | タイム決勝 |

11. 新型コロナウイルス感染拡大防止のための注意事項

大会参加に際し、すべての注意事項を確認し、了承したうえで参加すること。

本大会は、日本水泳連盟「水泳競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を遵守し、実施する。以下に記載する事項については、要項作成時点での内容であり、今後の感染状況の変化によっては、変更となる場合がある。また、競技方法についても、エントリー締切後、参加者数および入館者数の調整により、やむを得ず別の方法に変更することがある。

(1) 大会の実施について

大会の実施については、開催に向けて準備を進めていくが、今後の感染状況によっては、直前で開催を断念せざるを得ない可能性、大会期間中に打ち切る可能性があることを了承のうえ、申込みを行うこと。

- ・ 所属学校が許可しない場合は、大会への参加を認めない。また、競技者個人に出場の意思がない場合は参加を強制しないこと。
- ・ 中止や打ち切りとなった場合、各校からの参加料については必要経費を精算後、残金がある場合に限り、各校に按分して返金する。
- ・ 中止や打ち切りとなった場合でも、宿泊や交通、弁当の取消料等、発生する各種費用は主催者では負担しない。
- ・ 大会期間中、関係者に感染者が発生した場合は、その時点で大会を打ち切る。
- ・ 国や自治体、競技会主催者、施設管理者が定める措置や指示に従えない場合、当該者およびその者が所属する学校の出場を許可しない場合がある。関係者全員が決まりを守り、感染拡大防止に取り組むよう徹底すること。

(5) 駐車場について

駐車場は「北（身障者区画・A区画）・東・中央駐車場」を利用すること。

(6) お弁当について

今年度は大会側での手配は行わない。

(7) 前年度の団体優勝校及び以下の個人種目の優勝者は優勝杯を必ず持参すること。

持参が難しい場合は連絡すること。

| | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 前年度団体優勝校 | 学生選手権の部 | 男子団体優勝 | 岡山大学 |
| | | 女子団体優勝 | 川崎医療福祉大学 |
| | 国公立選手権の部 | 男子団体優勝 | 岡山大学 |
| | | 女子団体優勝 | 岡山大学 |

男子 200m 個人メドレー・中島杯 國本大海（岡山大学）

男子 400m 個人メドレー・中島杯 行徳克斗（岡山大学）

男子 100m 背泳ぎ・立川杯 奥田真也（阿南高専）

男子 100m 自由形・小村杯 塚原鉄（岡山大学）

女子 100m 自由形・小村杯 福田瞳（岡山大学）

男子 4×200m フリーリレー・松山大学OB杯 岡山大学

女子 4×100m フリーリレー・松山大学OB杯 岡山大学

(8) 水着について【水着に記載する所属表示は一箇所まで50cm²以内】

① FINAの公認した水着を着用すること。

※規定に外れる水着を着用して泳いだ場合の記録は、各公式・公認競技において参考記録扱いとなり、決勝への出場および全国大会や国際大会の標準突破記録として認められず、本連盟のランキングにも反映されません。

② 着用できる水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止する。

③ 水着へのテーピングおよび2次加工は禁止する。

※水着の重ね着、水着へのテーピングおよび2次加工の規定に違反した場合は失格となります。

(9) スタンツについて

今年度は実施しない。

| |
|--|
| 問い合わせ先：(公財) 日本水泳連盟学生委員会中国四国支部 事務局 担当：友定 麻紀 |
| TEL 090-8713-1427 info (アットマーク) swim-chushi.jp |

以上